

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373800651
事業所名	岩崎あいの郷

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	併設する同法人施設内に地域交流の場所があり、地域のボランティアの人が月1回押し花、絵手紙教室など様々な教室を開催している。その教室に利用者も参加したり、地域の神社の清掃活動に参加している。当ホームに地域内、外の人が来訪して施設見学や認知症介護について相談を受けることもあり地域に根付いているホームである。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	運営推進会議は奇数月の2か月毎に開催している。会議の中で地域交流の話が発見に話し合わせ、月1回の神社の清掃活動の参加を進められて参加するようになった。また、地域の理美容店、喫茶店など気軽に入りやすい店を紹介してもらい、利用者と外出する機会が増え、サービスに活かしている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	職員は市役所に介護保険の更新申請に利用者と一緒に出向いたり、介護保険課に人員配置など介護保険制度について疑問に思う時は電話して助言を貰っている。また、介護相談員が毎月当事業所に訪問して、利用者の意向などを談笑して聞き取り、運営推進会議の中で結果の報告を貰っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	家族からは面会時やケアプラン作成時に意見や要望を聞いている。その中で利用者の買い物についての意見があり、職員で話し合い改善している。毎年行われる家族会は、日頃の様子や年間行事などの録画映像を流して、事業所の1年を振り返る機会となっている。他に6ヶ月に1回ホーム便りを発行している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。